

-----3月24日-----

※ 今週のアウトルック (3/24~3/28)

先週はクリミア情勢を見守る中、小動きな展開が続きました。
また、中国の金融状況も相変わらず余談を許さない状況が続いています。
今週は、リスクオンには踏み切れない状況が続くものの、
必要以上の円高にもなりづらい状況が続くと思われま

先週ドル円はFOMC後、102円台前半まで円安が進みましたが、
102.5円付近のレジスタンスに阻まれてたまま、週末を迎えています。
今週も大きく動きづらい状況が続くように思われます。
101円台後半から、102円台の間での小動きな状況が続く可能性が高いように
思いますが、決算を迎える日本企業も多いため、実需主導で大きく動く可能性も、
考慮して落ちたほうが良いように思います。

ドル円の予想レンジは101.5円から103円です。

先週ユーロ円は、クリミアのロシア加入体制が進んで行く中、更なる欧米の経済制裁が
発動されるなど、相変わらず緊迫した状態が続いています。
今週も先行きの不透明感が残る中、リスクオンにはなりにくい状況は継続されそうです。
ただ、関係各国の一步踏み込んだ発言があった場合には、大きく動く可能性を残していますので、
十分な注意が必要なように思います。

ユーロ円の予想レンジは140円から142円です。

ポンドドルは、下降トレンド入りした可能性が高いように思います。
ポンド円も168円付近とサポートラインを割った場合には、
下降トレンドに向かう可能性が出てくるように思います。

ポンド円の予想レンジは165円から171円です。

過去、3月の最終週に大きく円高、あるいは円安が進んだ年があります。
状況的には動きづらい時期ですが、消費税増税などの要因なども考え合わせ、
実需主導の大きな動きには、警戒したいところです。

*** 免責事項 ***

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。